

生徒指導だより

防府市立中関小学校

2025.5.30

第 3 号

いじめのない中関小をめざして

6月が始まります。6月は1年の中でもいじめが起こりやすい時期だと言われています。人間関係ができてくることで、慣れにより気持ちが緩んでしまうことが原因として考えられます。そして、じめじめしてなんとなくやる気がでない日が多くなります。このようなことからトラブルが増え、いじめが起こりやすくなるのではないかと思います。

中関小学校のいじめの多くは、「言葉」が関係して起こっています。命に関わる暴言はもちろんですが、心ないからかいの言葉やジェスチャーを無くしていく必要があります。そのためには、「自分がされていやなことは相手にもしない」という考え方を、小学生の時に、継続して指導していくことが大切です。そして、相手の気持ちを想像しながらいろいろな人と関わられるようになってほしいと思います。

ご家庭でも、お子様が気になる言葉を使ったときに、そのまま聞き流すのではなく、「その言葉は使わないで」「そんな言葉は聞くだけで悲しい気持ちになるよ」と伝えてください。

そして、相手を思いやる言葉をたくさん使うことで、友達と仲良く楽しい時間を過ごす心地よさを味わって欲しいと思います。

第1回あいさつ運動が始まります!

あいさつ運動が始まります。中関小学校では、年3回のあいさつ運動をとおして、子どもたちのあいさつをする意欲を向上させたり、あいさつを習慣化したりすることをめざします。

あいさつは社会に出ると必要不可欠なものであることは言うまでもありませんが、小学校の時期においても、友達とよい関係を築き明るく元気に過ごすために、とても大切なものです。

また、毎日登下校を見守ってくださるみまわり隊の方へは、日頃の感謝の気持ちを、あいさつで伝えることもできます。

ご家庭でも、笑顔で「いってらっしゃい。」「今日もあいさつ運動がんばってね!」など、励ましの声掛けをお願いします。

子どもたちのあいさつ運動が、明るい学校生活につながるように、ご協力をお願いします。

○期間 6月2日(月)~6月6日(金)

○方法 高学年児童のあいさつボランティアによるあいさつ運動
あいさつのぼり旗(右の写真)の設置
あいさつ啓発ポスターの掲示など



いじめ防止コーナー

全校朝会で、「シャツを入れる」「スカートのひもを調整する」「うわぐつのかかとを踏まない」「名札を着用する」等、服装を整えること、「給食帽子に前髪を入れる」「遊びから教室に戻る時間を早くする」「登下校、休み時間、掃除の時は帽子をかぶる」等、きまりを守るについて話します。運動会が終わって徐々に乱れを感じていることです。集団で生活するとき、服装を整えることやきまりを守る、物を大切にすることは、いじめや児童同士のトラブルを未然に防ぐことに繋がることもあります。中関小学校では、全校朝会や校内放送で呼びかけることもいじめ防止に関する取組の1つと考えています。